

## II 花き(切花)情報

### 3月(中旬)までの経過

2月中は入荷量が安定せず、相場も平年をやや下回ったが、3月に入ると気温も上がり入荷量が安定したため、3月中旬は前年をやや上回った。

#### 販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	2月下旬は前年を大幅に下回り、3月上旬は前年をかなり下回った。中旬に入ると、入荷量も安定し、前年を大幅に上回った。
相場	2月下旬、3月上旬は前年をかなり下回った。中旬には気温の上昇とともに入荷量も安定したため、前年をやや上回った。
動向	3月上旬まで低温や気象変動等で生育が遅れていた各産地が、気温の上昇とともにまとまった出荷を行ったため、春彼岸の需要期も含め3月中旬は相場が前年を大幅に上回った。

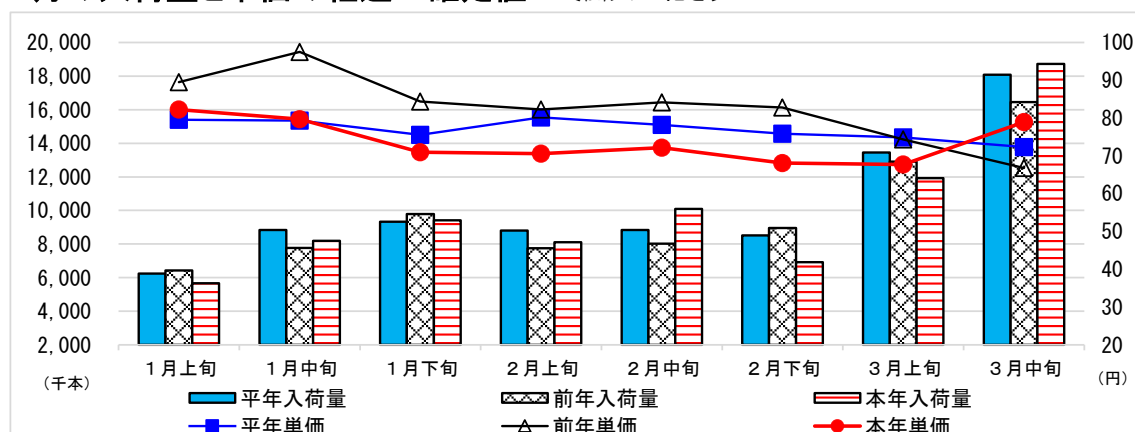
#### 品目別経過

品目	経過
輪キク	(株)フラワーオー クションジャパン 彼岸の仕入れは9日・11日・13日がピークとなり、下位等級から引き合いが強まり安定した相場展開となった。昨年は彼岸の入り後に相場が急落したが、今年は特に輪菊の黄色が沖縄を中心に数量が減少しており、安定した相場が継続した。
スターチス(シヌ アート、ハイブ リッドチース)	(株)大田花き 彼岸期間も出荷数量はしっかりと纏まった。昨年に比べ価格は安く、特に色物は厳しい展開となった。ハイブリットは大分からブルーウェーブが少しずつ数量纏まった。色物では、熊本が一番花が終わり少ない期間が続いた。
カラー	(株)大田花き 主力は千葉の湿地性カラーで、後半さらに出荷増。愛知も出荷量増。逆に畑地性カラーは出荷終了産地と開始産地が折り重なり、数量が纏まらない傾向が続いた。また、下位等級が占める割合が高まった。

### 4月の見通し

品目	見通し
カーネーション	(株)世田谷花き 入荷量減少で中旬頃からさらに引き合い強まる見込み。
ガーベラ	(株)フラワーオー クションジャパン 改植が始まり入荷量は徐々に減少していく。418記念日があるが例年並みの相場で推移していく見込み。

### 2月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均